

小集団活動全社大会

【内容】

製造部門の全従業員が2～10名前後の小集団に所属し、日々の業務に内在する課題を発見・理解・解決することで、改善スキルおよびマインドを向上させています。また、年に1回、小集団の成果を競うコンテストを開催し、小集団メンバーのモチベーションアップとプレゼンテーション能力の向上を図っています。

【目的／事業上の効果】

製造部門を中心とした「人材育成」、「職場の活性化」及び「収益性・競争力強化」課・グループの方針に従い、かつ組織一丸となった改善活動を行うことにより達成感及びモチベーションのスパイラルアップを実現することで、安全安定生産及び従業員エンゲージメントの向上に寄与します。

【事業上の効果の定量的影響】

三菱ケミカルグループ全社で1,000チーム以上が活動しています。小集団活動発表会は、そのうち約10チームが毎年参加し優れた活動に対して称賛する場です。

23年度発表会のテーマ分類は、品質/生産性向上で35%、安全性向上で65%でありDXを取り入れた改善も増加傾向となっています。

また、昨年度の小集団活動発表会の改善金額は、歩留改善で90百万円、安全性向上他で50百万円で合計約1.4億円の効果を上げています。